

グループ名称	一般社団法人 TOKYO WOOD 普及協会			
R1採択グループ番号	08	-	0617	0212

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載

グループのPRポイントについて 別添に記載	地域型住宅の性能について 別添に記載
地域材の活用について 別添に記載	引き渡し後の維持管理について 別添に記載

2.ホームページの有・無

ホームページの有・無	有
アドレス	http://tokyowood.net/

3.グループとして消費者相談窓口の有・無

相談窓口の有・無	有		
TEL	0120-79-5610	e-mail	info@tokyowood.net

4.グループの事務局の体制

<input checked="" type="checkbox"/>	専任担当者を配置している
<input type="checkbox"/>	事務局担当者が複数人いる
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局担当者には常に連絡を取れる
<input type="checkbox"/>	外部の業者に部分的に業務委託をしている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に全ての業務を委託している
<input type="checkbox"/>	事務局担当者が複数のグループを担当している

5.グループ内の情報共有の方法

<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内でR2年度事業説明会を実施する
<input checked="" type="checkbox"/>	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
<input checked="" type="checkbox"/>	メール・メーリングリストを使った情報発信
<input type="checkbox"/>	ホームページ等Webを使った情報共有・発信(会員専用ページなど)
<input checked="" type="checkbox"/>	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(定例会(月1回)の継続実施)

B グループのサポート体制について

1.長寿命型(長期優良住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	7
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(一時エネルギー消費量計算に関する支援)			

2.ゼロ・エネルギー住宅型(ゼロ・エネルギー住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	設計支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	7
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(ZEHビルダー登録・一時エネルギー消費量計算に関する支援)			

3.高度省エネ型(認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	7
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(一時エネルギー消費量計算に関する支援)			

4.省エネ改修型

<input checked="" type="checkbox"/>	設計支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	7
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(一時エネルギー消費量計算に関する支援)			

グループ名称	一般社団法人 TOKYO WOOD 普及協会			
R1採択グループ番号	08	-	0617	- 0212

C 研修会・講習会の実施について

7

<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会	(令和2年度地域型住宅グリーン化事業実施説明会を計画。)
<input type="checkbox"/>	長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅等の認定・評価書取得に関する研修会	()
<input type="checkbox"/>	省エネ改修に関連した研修会	()
<input type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会	()
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術に関する研修会	(本事業対象物件にかかわらず、地域型住宅の施工中現場情報(所在地)を構成員で共有、必要に応じ現場を開放、研修会を常時受付ける。)
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会	(消費者参加型バスツアーを開催、運営を構成員全員で取組む事とし実践形式での提案・営業手法研修会とする。)
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)	(民法改正に伴う請負契約に必要な基本知識の共有のための研修会を実施する。)
<input type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会	()
<input checked="" type="checkbox"/>	消費者向け説明会	(消費者参加型バスツアーを開催、当協会の取組みをはじめ地域型住宅の仕組みを実際の流れをもって説明する。)
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会	(上記、施工技術に関する研修会記載事項同様、地域型住宅の施工中現場を開放し常時見学できる体制とする。)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(実施予定の無い項目については該当物件発生次第、随時事務局が主導となり研修会若しくは講習会を実施する。)	()

D グループ(事務局)の未経験工務店へのサポート内容

1.グループの未経験工務店(補助実績が3棟以下の工務店)について

<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満	<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上	<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない	<input type="checkbox"/>	わからない
--------------------------	-----------------	-------------------------------------	--------------	--------------------------	----------------	--------------------------	-------

2.グループ(事務局)が実施している未経験工務店に対するサポート体制について

7

<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポート	<input type="checkbox"/>	補助活用マニュアル(手順書)の用意	<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)
<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得サービスの活用提案	<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート	<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援				
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(選択項目のあるなしにかかわらず、事務局は未経験工務店からの相談や質問に対しては随時対応するものとする。)				

E 地域型住宅の仕様・品質、生産体制に関する取組みについて

1.主要構造部(柱・梁・桁・土台)における地域材の割合の共通ルール

<input type="checkbox"/>	50%未満	<input checked="" type="checkbox"/>	50%以上	<input type="checkbox"/>	80%以上
--------------------------	-------	-------------------------------------	-------	--------------------------	-------

2.長寿型(長期優良住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

6

<input checked="" type="checkbox"/>	耐震等級3	<input checked="" type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	施工検査の実施
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ独自の取組み (主要構造材(土台・柱)にかんしては当協会独自の性能基準を設け、全数検査(グレーディング)をもって木材に性能を印字、一定品質以上を担保する。)						
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(外張り断熱・二重通気工法の採用をもって、木材の乾燥状態を保ち長寿命化への一助とする。)						

3.ゼロ・エネルギー住宅型(ゼロ・エネルギー住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

7

<input checked="" type="checkbox"/>	耐震等級3	<input checked="" type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	施工検査の実施	<input checked="" type="checkbox"/>	長期優良住宅の認定取得
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ独自の取組み (主要構造材(土台・柱)にかんしては当協会独自の性能基準を設け、全数検査(グレーディング)をもって木材に性能を印字、一定品質以上を担保する。)								
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(外張り断熱工法を採用し、断熱欠損部分の減少を図る事で、温熱(断熱)性能向上の一助とする。)								

4.高度省エネ型(認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

7

<input checked="" type="checkbox"/>	耐震等級3	<input checked="" type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input checked="" type="checkbox"/>	施工検査の実施	<input checked="" type="checkbox"/>	長期優良住宅の認定取得
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ独自の取組み (主要構造材(土台・柱)にかんしては当協会独自の性能基準を設け、全数検査(グレーディング)をもって木材に性能を印字、一定品質以上を担保する。)								
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(外張り断熱工法を採用し、断熱欠損部分の減少を図る事で、温熱(断熱)性能向上の一助とする。)								

5.省エネ改修型の仕様・施工品質に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	共通ルール ()
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(省エネ改修ではあるが、地域材の普及促進を加味し、内装床・壁・天井と見える部分における改修工事も同時提案するものとする。)

6.優良建築物型の仕様・施工品質に関する取組みについて

0

<input type="checkbox"/>	取組み ()
<input type="checkbox"/>	その他()

7.地域型住宅の生産体制に関する取組みについて

4

<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所含む)	<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有	<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input checked="" type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)		
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(地域型住宅の生産体制に支障をきたさぬ様、状況確認のため行われる月1回の定例会を継続実施、情報共有する。)		

グループ名称	一般社団法人 TOKYO WOOD 普及協会			
R1採択グループ番号	08	-	0617	- 0212

F 地域型住宅の維持管理に関連する取組みについて

1.住宅履歴情報の管理・活用について

<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う	
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)	
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う	
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(施工工務店及び事務局での保管管理を原則とし、地域型住宅所有者の意向があった場合は当協会指定の住宅履歴情報サービス機関の利用を併用する。)	

2.維持管理の実施に関する取組みについて

<input checked="" type="checkbox"/>	共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施	
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ	
<input type="checkbox"/>	その他()	

3.グループ事務局で維持管理の実施について

<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する	
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では管理しない	

4.所属工務店の廃業等があった際の対応について

<input type="checkbox"/>	指定ルールに基づいて積立を行い廃業があった際の検査費用として活用し維持管理を引き継ぐ工務店を紹介する	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介	
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局にて維持管理を代行	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる	
<input type="checkbox"/>	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として管理しない	
<input type="checkbox"/>	その他()	

G 地域産業・災害等に対する対応

1.和の住まいに関連した取組みについて

<input type="checkbox"/>	和室の提案や畳の活用を義務または推奨している ()	
<input type="checkbox"/>	和瓦の活用を義務または推奨している ()	
<input type="checkbox"/>	襖や障子の活用を義務または推奨している ()	
<input type="checkbox"/>	地域の伝統的な素材を活用する取組みを行っている ()	
<input type="checkbox"/>	その他()	

2.災害発生時の対応について

<input type="checkbox"/>	被災地に該当する	
<input checked="" type="checkbox"/>	被災地に該当しない	

災害等が発生した場合、災害規模にもよるが、交通網等を加味して考えたとしても、実際には広範囲に亘っての取組みは不可能と考える。
当協会としては、地域を限定してでも資材調達・流通を可能にする事を考え、構成員(原木供給者・製材事業者)におけるストック情報を事務局で管理・データ化し、情報共有すると共に災害に備えるものとする。

3.災害発生時の取組み等に対するの国土交通省より情報提供の受け取りに関して

<input checked="" type="checkbox"/>	情報提供を受ける	<input type="checkbox"/>	情報提供を受けない
-------------------------------------	----------	--------------------------	-----------

グループ名称	一般社団法人 TOKYO WOOD 普及協会				
R1採択グループ番号	08	-	0617	-	0212

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載(別添)

グループのPRポイントについて

当協会は地域の循環型社会形成の構築と地域活性化を図り、地元東京都の事業者で構成されている。上記をふまえ当協会が提供する地域型住宅は地産地消を意識、主要構造材における土台・柱に関し地域材の100%使用、全数検査(グレーディング)の実施(ヤング係数及び含水率の木材への印字=消費者に対する見える化)を標準化している。全数検査は当協会が独自の下限値を設け、一定品質以上を保つ事とし、多摩産認証材制度におけるトレサビリティの明確化と合わせ、安心・安全の提供の一助としている。

地産地消の家造りは、外材を使用するに比べ輸送時の二酸化炭素(CO2)排出量の削減に寄与する事となり、環境に優しい家造りとなる。また、土台・柱に使用される檜は、国が定める耐久性の高い樹種(D1特定樹種)のため、昨今多く見られる化学物質過敏症への対策も考慮し、乾燥方法を天然乾燥とし、特徴を最大限引出すと共に、薬剤未使用で健康に配慮した住宅提案の一助としている。

年3回開催される消費者参加型バスツアーでは、グループ構成員と対面・会話ができ、当協会活動の理解を深める機会となっている。

地域型住宅の性能について

認定長期優良住宅の基準を満たし、かつ当協会独自で設定した基準を満たすものとしている。

※認定長期優良住宅における住宅性能表示制度の利用は、国では設計性能評価の取得のみが義務化となっているが、当協会では建設性能評価の取得も義務化している。

- ・ 耐震等級:3等級(最高等級)
- ・ 維持管理対策等級:3等級(最高等級)
- ・ 温熱(省エネルギー)対策等級:4等級(※断熱対策等級にて取得)
- ・ 劣化対策等級:3等級(最高等級)・・・国が定める耐久性の高い樹種(D1特定樹種:檜)と物理的防蟻工法の組合せで、薬剤未使用で取得
- ・ 当協会独自の基準とし、主要構造材(土台・柱)においては次の数値を下限値として定め、下回る物については主要構造材として使用しない。

※ 檜:ヤング係数(E)90以上・含水率(SD)20%以下 / 杉:ヤング係数(E)70以上・含水率(SD)20%以下

※ 下限値を下回りはねられた木材は、限られた大切な資源のため、形を変え(羽柄材や造作材等)で、余す事無く使用する。

地域材の活用について

主要構造材の過半(50%)以上に地域材である多摩産認証材を使用する。

また、目に見える部分における地域材の普及促進も考慮し、延床面積(m²)の30%以上に地域材(床材)の使用を標準(義務)化する。

その他、羽柄材の一部(間柱、筋違、窓台・マグサ)にも地域材の使用を標準(義務)化する。

- ・ 土台:100%使用(檜材)
- ・ 柱:100%使用(1階部分:檜材 / 2階部分:杉材又は松材)
- ・ 床材:延床面積(m²)の30%以上使用(檜材、杉材、その他多摩産認証材)
- ・ 間柱:100%使用(1階部分:檜材 / 2階部分:杉材または松材)
- ・ 筋違:100%使用(1階部分:檜材 / 2階部分:杉材または松材)
- ・ 窓台 / マグサ:100%使用(1階部分:檜材 / 2階部分:杉材または松材)

引き渡し後の維持管理について

建築確認済証・長期優良住宅認定取得時に添付が義務付けられている30年間の維持管理計画書に沿った維持管理を行う。

地域型住宅のお引渡し後、半年、1年、2年、5年、10年、以降5年毎を基本とし定期点検を実施する。

不具合が生じた場合、相談等については、定期点検の時期にかかわらず、随時受付、対応する。

点検については無償とし、不具合があった場合は何に起因して発生した事象なのかを確認後、費用負担の有無を検討し対応するものとする。

定期点検を行った際は報告書を作成、作成された報告書については、地域型住宅の所有者及び定期点検事業者(原則施工工務店)、事務局全てが共有事項として保管する。

また、定期点検報告書は住宅履歴情報に随時付け加えられ保管される。

住宅履歴情報の保管について、地域型住宅所有者より要望があった場合には、当協会指定の外部支援団体、住宅履歴情報サービス機関でも同情報を保管する。